

令和 5・6 年度 丸亀市社会教育委員の会での協議について

1. 協議テーマ

学習成果を社会で活用することを見据えた学びのあり方について

2. 協議テーマ設定の背景、趣旨

①生涯学習センター閉館に対応するため講座の整理が必要

生涯学習センターが閉館する令和 7 年度以降は、現在のような数の講座を開催することは不可能である。そのため、講座数を減らす必要があるが、ただ減らすだけでなく、内容の見直しを行ったうえで、今必要な学びの機会を提供しなければならない。

《生涯学習に関する拠点施設と地区館など》

年度	拠点施設	地区館など
令和 5 年度	生涯学習センター	・飯山総合学習センター ・東小川公民館
令和 6 年度		
令和 7 年度	なし	・各地区コミュニティセンター
令和 8 年度～	新市民会館	

②学習成果を生かして社会や地域で実践することまでを想定した講座や仕組みが必要
(5 ページの図参照)

現在、市民学級講座や、生涯学習センター自主事業として様々な講座を開催し、市民に学びとの出会いを提供している。(図の領域 I) このことについては、一定の成果を挙げているものの、講座終了後にその成果を社会で生かすこと(例えば、地域活動や市民活動にかかわること、仕事に生かすことなど)までを見据えた講座の内容や仕組みづくりについては不十分である。

現状では、仕組みの一つとして、令和 4 年度から「生涯学習人材バンク」の運用を行っている。(目的：図の領域 I から領域 IV へとつなぐこと)

③リカレント教育の推進が必要

人生 100 年時代を迎え、学校卒業後、どの年代であっても学び直しを行い、チャレンジできる社会の実現が求められている。また、デジタル化など社会の急激な変化に対応するための知識やスキルの習得も必要となっている。

現在、本市では、飯山総合学習センターに放送大学サテライト教室を設置しているものの、広報や活用が不十分である。また、リカレント教育の大切さや場の広報・周知も不足している。

3. 現状

①市民の意識(生涯学習推進計画に関する市民アンケート調査(令和3年度)結果より)

○今後学習したい内容(6ページのグラフ参照)

職業において必要な知識・技能	12.1%
ボランティア活動のために必要な知識・技能	7.3%
就職や転職のために必要な知識・技能	6.9%
地域づくり、まちづくり	5.2%

○学ぶ目的(7ページのグラフ参照)

現在の仕事や将来の就職・転職などに役立てるため	29.3%
地域や社会をよりよくするため	13.9%

○学んだ成果を地域社会で生かしたいと思うか(7ページのグラフ参照)

思う	20%
どちらかといえば思う	35%
どちらかといえば思わない	15%
わからない	25%

○学んだ成果をどのような方法で地域社会に生かしているか(8ページのグラフ参照)

何もしていない	64.0%
コミュニティ、自治会、子ども会など地域を活性化する活動に参加する	16.0%
学校支援や子育て支援などの活動に協力する	12.3%
講座やスポーツの指導者として活動する	5.4%
市民団体(NPO)などでの団体活動をする	4.3%

②講座の内容

○市民学級【資料3】

○生涯学習センター事業、飯山総合学習センター事業【資料4】

③生涯学習人材バンク【資料5】

○丸亀市ホームページに掲載

○各コミュニティに配置している生涯学習推進員に紹介・活用促進

③リカレント教育

○丸亀市ホームページにリカレント教育の概要を掲載【資料6】

4. 協議内容

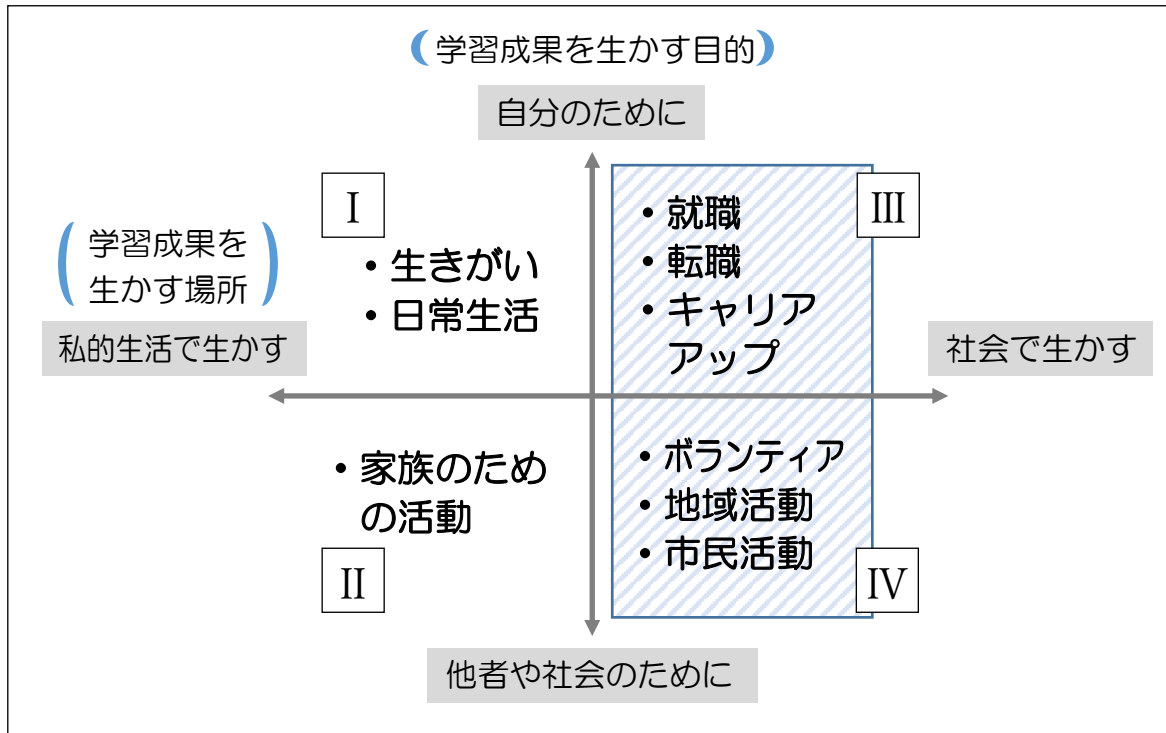
- ①それぞれの立場で社会教育活動にかかわっている委員の経験に基づき、学習成果を社会で活用することの意義や、本市の現状と課題について協議、整理
- ②本市において必要な講座の内容と仕組みについて協議
- ③リカレント教育の推進について協議
- ④協議録を取りまとめ

5. 令和5・6年度スケジュール

年度	回	開催時期	会議内容
令和5年度	第2回	令和5年 10月 30日	【議事】 ・協議テーマの設定 ・協議の進め方 【報告】 ・地域学校協働活動の周知と協力を呼びかけるチラシの作成・配付 ・令和6年丸亀市二十歳の成人式
	第3回	令和5年 12月	【議事】 ・現状と課題に関する協議 【報告】 ・令和6年度生涯学習関連予算 ・第45回中国四国社会教育研究大会（島根大会）
	第4回	令和6年 2月	【議事】 ・講座の内容と仕組みとして必要なこと、リカレント教育の推進として必要なことに関する協議 【報告】 ・令和6年丸亀市二十歳の成人式開催報告
令和6年度	第1回	令和6年 6月	【議事1】 ・講座の内容と仕組みとして必要なこと、リカレント教育の推進として必要なことに関する協議 【議事2】 ・第4次丸亀市生涯学習推進計画の進行管理 【報告】
	第2回	令和6年 8月	【議事】 ・協議録の内容確認 【報告】

第3回	令和6年 12月	<p>【協議③】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5次丸亀市生涯学習推進計画（計画期間：令和8～11年度）の策定方針、スケジュール <p>【報告】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会教育委員の会での協議を受け、事業化する取り組み ・令和7年度生涯学習関連予算 ・令和7年丸亀市二十歳の成人式
第4回	令和7年 2月	<p>【議事】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第5次丸亀市生涯学習推進計画策定のためのアンケート（案）審議 <p>【報告】</p>

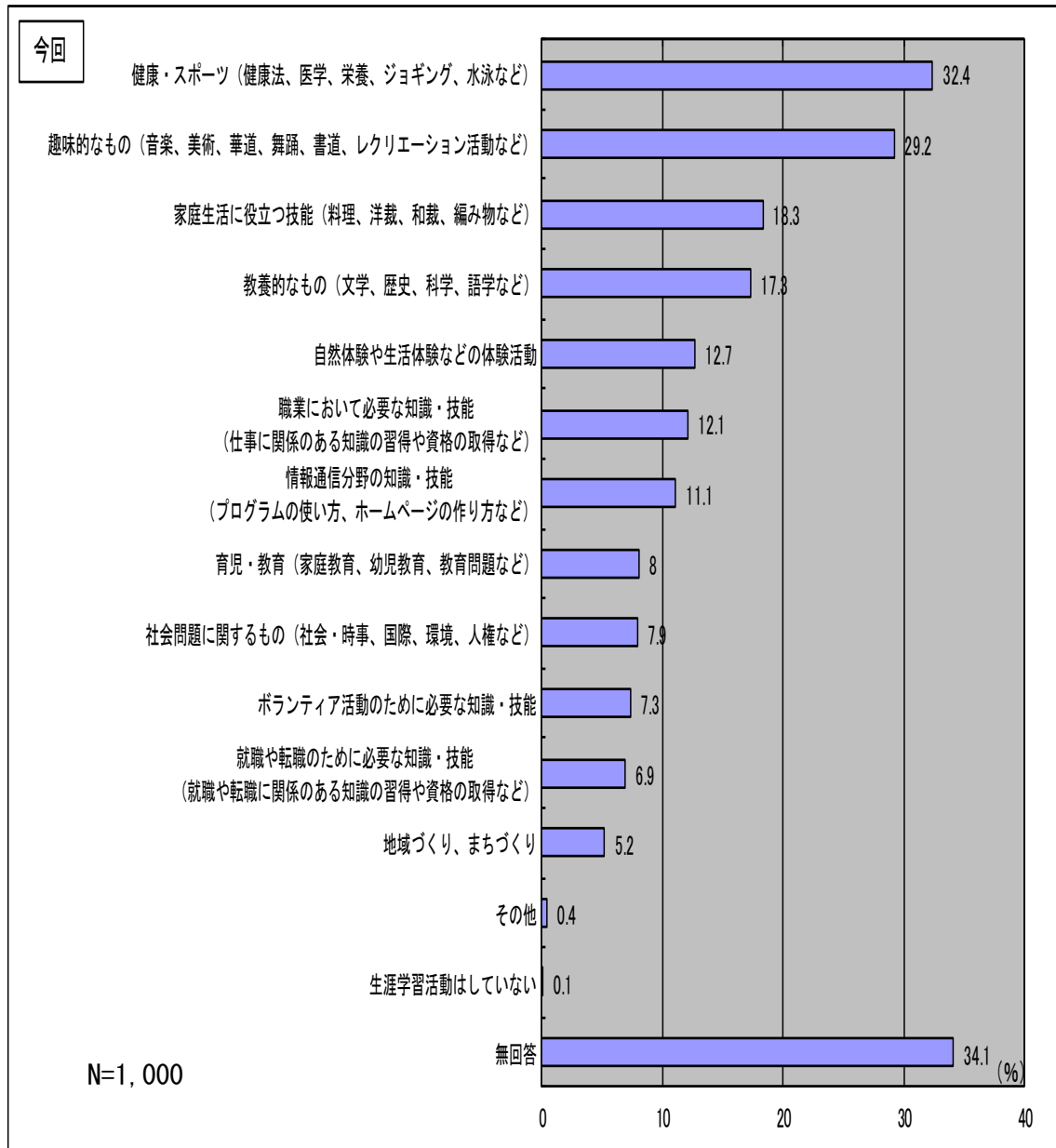
図：目的と場所から見た学習成果の活用の分類



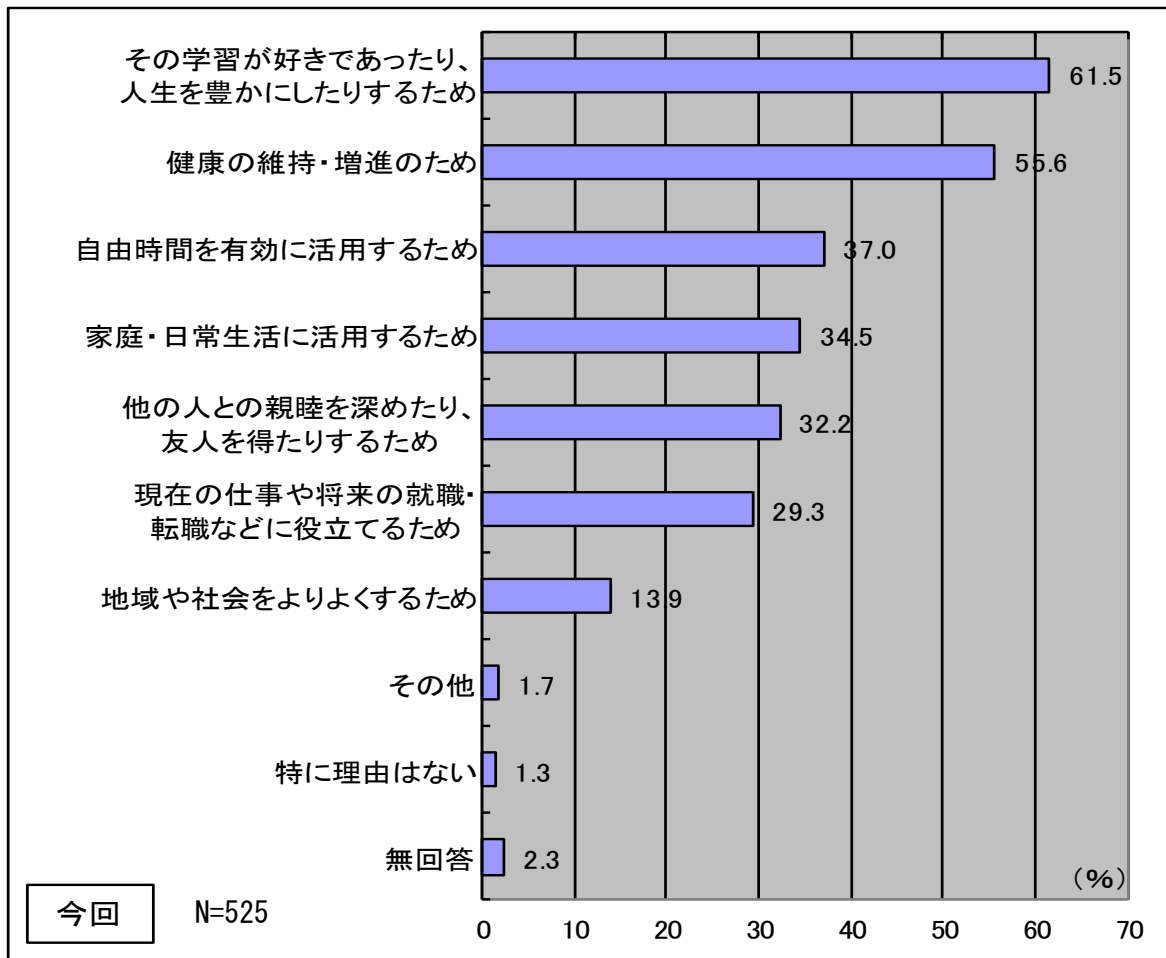
浅井経子「学習成果の活用とその支援」(八洲学園大学紀要 第5号(2009))参照

丸亀市生涯学習推進計画に関する市民アンケート調査（令和3年度実施）結果より

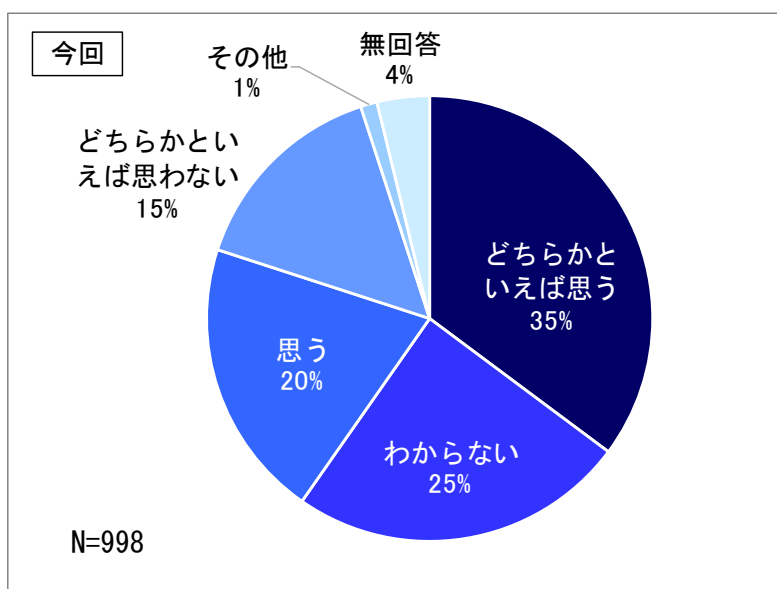
問1：今後学習したい内容は何か。（継続を含む）（3つまで選択）



問2：学ぶ目的は何か。(当てはまるものすべてを選択)



問3：学んだ成果を地域社会で生かしたいと思うか。(1つ選択)



問4：学んだ成果をどのような方法で地域社会に生かしているか。(当てはまるものすべてを選択)

